



汐見の和

横浜市立汐見台小学校
令和6年1月25日
学校だより2月号

【学校教育目標】人やものに豊かにかかわり、ともに未来を創る子
電話 045-761-1561 FAX 045-754-6409
ホームページ <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shiomidai/>



希望の春に向かって

副校長 中西 建介

一年で最も寒さが厳しい時期だとされる大寒になりましたが、子どもたちは雪の結晶のようなキラキラと輝く笑顔で登校しています。二十四節気の最初の節である立春が近づき、窓から差し込む日差しが少しずつ目にまぶしく暖かく感じられるようになってきました。新校舎3階から見える色鮮やかな朝焼けは絶景で、清々しい気持ちになります。

1月10日(水)～12日(金)に、1年生はフェルトペン、2年生は硬筆、3～6年生は毛筆で書き初めを行いました。3年生以上は、全員が体育館に集まって行う初めての書き初めに心を躍らせていました。教室や体育館に入ると、冬休みの練習の成果を発揮しようと真剣な眼差しで一文字一文字丁寧に書き進めていました。普段は子どもたちの声が響き渡る活気ある教室や体育館が、このときばかりは静まりかえり、一種の静寂が広がっていました。書き終えたときには大きくひと息ついた後、満足感や達成感から満面の笑みがこぼれ、友達と互いの作品を称賛し合う姿も見られました。



教室前の廊下に展示された書き初めの作品を見ましたが、どの作品も字形や全体のバランスがしっかりと整えられ、力強く表現されていました。「字は心を映す鏡」といわれますが、書き初めの作品から子どもたちの新春を迎えた喜びと一年間の抱負が伝わり、心温まる瞬間となりました。

令和5年度も残すところあと約2か月になりました。6年生は3月19日の卒業式、1年生から5年生は3月25日の修了式に向けて、いよいよカウントダウンが始まりました。この時期、樹木は厳しい寒さに耐えながら、しっかりと張った根から水分や養分を吸い上げ、幹から枝々に送り、花を咲かせたり葉を芽吹かせたりする準備を進めています。同じように、子どもたちにとっても中学校への進学や次の学年に進級するための準備をする大切な時期になります。勉強や運動はもちろん、友達との関わりやあいさつなどの日常生活を見直し、頑張ってきたことやできるようになったことを確かめるなど、学校生活の振り返りやまとめを行っていきます。併せて、次年度に向けた準備も進めていきます。



季節は暖かい日と寒い日を繰り返しながら本格的な春へと歩いていきます。子どもたち一人ひとりが希望をもって春を迎えられるように、一日一日を大切に積み上げていけるよう全教職員で支援していきます。

2月は、22日(木)に1～5年・7組は授業参観・懇談会、27日(火)に6年は感謝と成長の会・懇談会を開催します。友達と心を通わせながら楽しく学ぶお子様の姿をご覧いただき、4月からの成長を保護者の皆様と共に喜び合える機会にしたいと考えております。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

今年度も残りわずかとなりました。これまでのご支援やご協力に感謝するとともに、引き続き、保護者や地域の皆様のお力添えをお願い申し上げます。